

## 大阪ガスネットワークの次世代向け防災教育『考える防災教室』が10周年を迎えました

2024年6月17日

大阪ガスネットワーク株式会社

大阪ガスネットワーク株式会社(社長：村田稔、以下「大阪ガスネットワーク」)が実施する次世代教育プログラムの一つである防災教育『考える防災教室』が、2024年6月17日に10周年を迎えました。



当社は1995年の阪神淡路大震災以降、地域の皆さまと共に、復旧・復興活動に取り組んできました。2011年の東日本大震災をうけ、小学校での防災教育のニーズが高まったことを踏まえ、防災教育プログラム『考える防災教室』の作成にいたしました。

『考える防災教室』は、自然災害等の発生によりライフラインが突然止まってしまった場合を想定し、いざという時に役立つ知恵と工夫を自らが考えるプログラムとなっています。これまで、累計26万冊以上の教材を約1,600校の小学校、中学校等へ無料配布していることに加えて、学校・地域からのご要望に応じて出張授業も積極的に実施しています。

東日本大震災以降も、熊本地震、北海道胆振東部地震、能登半島地震と震度7クラスの地震が全国的に発生しております。2018年には近畿圏においても、最大震度6弱を観測した大阪北部地震が発生しました。さらに、今後発生が懸念されている南海トラフ巨大地震に備え、防災・減災教育のニーズはますます高くなってきていると感じます。『考える防災教室』が、学校やご家庭で防災・減災について考え、取り組むきっかけになればと考えています。

なお、『考える防災教室』10周年を記念して、防災・減災啓発を目的としたイベントを2024年8月4日(日)にハグミュージアムにて開催します。

今後も当社は、様々な活動を通じて、次世代の育成に努めてまいります。

## 1. 防災教育『考える防災教室』の概要

内 容：災害時を乗り越える方法は、1つではありません。

その方法を考え、答えを見つける防災教育プログラムです。

教材のポイント：①日本で起こる自然災害や災害時の生活について、写真やイラストで分かりやすく学べます。

②災害発生時の暮らしの変化をマンガで読んだ後、災害時のトラブルを身の回り品を使って解決する方法をクイズで考えてもらいます。

③クイズやグループワークを通じて、能動的に考える仕様になっています。

④教材冊子を持ち帰って、家庭の備えに使える暮らしの備えアイデア集と防災チェックシート付き。

※教材を配布するエリアは、ガス供給地域とさせていただきます。

対 象： 小学校 高学年がメイン

申込み方法 ホームページ：[考える防災教室/大阪ガスネットワーク \(osakagas.co.jp\)](http://osakagas.co.jp)

### ■大阪ガスネットワークの地域共創活動

[地域共創活動/大阪ガスネットワーク \(osakagas.co.jp\)](http://osakagas.co.jp)

## 2. 防災教育『考える防災教室』10年の歩み

●2014年6月17日より防災教育『考える防災教室』スタート

●2017年 第2版発行

●2018年 防災冊子の配布冊数 100,000冊を突破

●2020年 第3版発行

●2021年 コロナ禍で出張授業に伺えないため、ホームページ上に『考える防災教室』冊子の内容の一部を動画として掲載

・ガスメーターの復帰方法 ・紙食器、紙スリッパの作り方など計6本

●2021年 防災冊子の配布冊数 200,000冊を突破

●2014年からの『考える防災教室』冊子の累計配布冊数は

教材冊子：252,000冊、教師用解説書：16,000冊 計268,000冊※

累計配布校数は1,636校

(内1,433校が小学校、その他希望により、中学校、高等学校、大学にも配布)

※累計配布冊数には、地域自治会、行政などへの配布数を含む

●2023年度活動実績

教材冊子：19,900冊、教師用解説書：900冊 計20,800冊

配布校数は179校

(内151校が小学校、その他希望により、中学校11校、高等学校5校、大学12校にも配布)

### 3. 防災教育『考える防災教室』受賞実績

- （公財）消費者教育支援センター主催の『消費者教育教材資料表彰 2018』  
企業・業界団体部門において優秀賞を受賞※
- 産経新聞社、積水ハウスとの共催活動『防災キッズサポートプロジェクト』が  
一般財団法人レジリエンスジャパン推進協議会主催の  
『ジャパン・レジリエンス・アワード 2019』の企業・産業部門において優秀賞を受賞※
- 産経新聞社、積水ハウスとの共催活動『防災キッズサポートプロジェクト』が  
文部科学省『令和元年青少年の体験活動推進企業表彰』において審査委員会奨励賞を受賞※
- 防災教育を含む大阪ガスネットワークの次世代教育が、文部科学省『令和5年度  
青少年の体験活動推進企業表彰』において奨励賞を受賞  
※当時は、大阪ガス株式会社として受賞

### 4. 防災教育『考える防災教室』10周年記念イベントの概要

防災・減災啓発活動に熱心な企業、大学とコラボイベントを開催します。

- イベント名：親子イベント『夏休みに防災を学ぼう』
  - 日時：2024年8月4日（日）11：30～15：00頃
  - 会場：食と住まいの情報発信拠点「hu+g MUSEUM（ハグミュージアム）」  
[アクセス・開館時間/大阪ガス \(osakagas.co.jp\)](https://osakagas.co.jp)
  - 共催団体：ヤマトエスロン株式会社、神戸常盤大学
  - プログラム内容
    - ・ヤマトエスロン株式会社  
「お口と防災クイズで災害時のオーラルケアの大切さを学ぼう」
    - ・神戸常盤大学  
防災教育チーム 「持ち出し品袋に何をいれる？」  
オーラルヘルスアッププロジェクト 「からだの健康はお口から」
    - ・大阪ガスネットワーク株式会社  
「親子 防災クッキング」  
「地震に強いガス管で万華鏡を作ろう」  
「火の扱い方を学ぼう 火育プログラム：古代の火起こし体験」
- ※プログラムは、変更になることがあります。ご容赦ください。

以上